

社会奉仕活動（秋の全国交通安全運動）

令和7年9月21日（日曜日）から30日（火曜日）まで、秋の全国交通安全運動が実施され、各地区の老人クラブの皆さんが出でました。

9月22日（月曜日）柴崎地区



横断歩道で、歩行者の安全確保をしています



みなさん、安心して渡れます



安心感が伝わります。タスキの「交通ルールを守りましょう」が効果的ですね

老人クラブと協会の方に取材をしていたところ、向こう側の横断歩道で、ひときわ際大きい明るい声がしました。

「おはよーございます！ ありがとうございます！」

園児たちが、安全協会や老人クラブの人たちに見守られながら、横断していました!!!!

これは、

チャンス！ ジャッターチャンス!!



急いでシャッターを押しました。

!!!! ザンネン !!!

ちょうどいいところで、車が通過。シャッターチャンスを逃してしまいました。



残念… 園児たち渡り切ってしまいました。この日はもう園児たちには会えませんでした。

協会の方に聞いたところ、毎日、同じ時間に来るんですよとのこと。園児の皆さん、いつも元気に声をかけてくれて、微笑ましく、うれしい気持ちになるんですよとのことでした。



交通安全協会柴崎支部と柴一長寿会と共に寿会のみなさん、お疲れさまです。

9月22日（月曜日）富士見地区



交通安全協会富士見支部の方と立老連、東富士見会の井上会長

「みなさん声をかけて下さるので、励みになる」とのことです。

9月30日（火曜日）錦地区

交通安全運動の最終日です。



歩道橋を小学生が渡っています。
みんなで見守ります。
立川警察署長と交通安全協会会长さんが激励に来てくださいました。



署長さんからは、現在、管内で高齢者を狙った詐欺が多発していること。交通事故の多くが自転車事故であり、高齢者の事故も多いことなど、お話を頂きました。

9月30日（火曜日）羽衣地区

羽住睦会のみなさんが当番の日でした。



警察署長と交通安全協会会长との集合写真です。
みなさんお疲れさまでした。

交通安全協会羽衣支部として、
東羽衣徒耆羽会の笠井会長たち
も安全運動に協力してくれてい
ました。皆さんに、先日の運動会

の優勝のお話をしたところ、羽衣町は近年、最多の優勝回数を誇っていると
のことだそうです。